

第22回人権メッセージ展

12月4日から10日の「人権週間」に合わせて、12月2日(土)・3日(日)の2日間、第22回人権メッセージ展が「大切なあなた、大切なわたし」をスローガンにクイーンズスクエア横浜・クイーンズサークルにて開催されました。国連 NGO 横浜国際人権センターは「命の大切に、いじめを無くそう～この言葉1人ひとりが真剣に考えてみよう～」をテーマにブース出展、冊子やバッジ・ステッカーを配布しました。

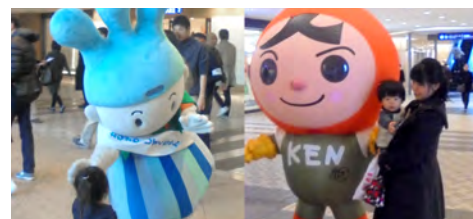
またステージにおいては、世界的チャルango奏者であるディエゴ・ヤスカレービッチ氏のミニライブを2日間行い、音楽を通じて人への思いやりを伝えました。有名人からの人権メッセージパネルの展示、子ども人権推進事業作品集の入選作品の展示、人権問題に取り組んでいる当事者の皆様からの人権メッセージ、キャラクターとの触れ合いなど、ご来場いただいた多くの方に人権と命の大切さを伝えるイベントとなりました。

国境なき医師団の パネル展がその始まり



この「人権メッセージ展」の前身となるのが、国連 NGO 横浜国際人権センターが独自で始めたパネル展です。

国境なき医師団の活動取材し撮影してきた写真を「命の大切さを伝えたい」という思いで、横浜駅構内でパネル展として開催。合わせて募金箱を設置し、集まった募金は国境なき医師団の活動に寄付しました。継続して行っていたこのパネル展が前身となり、現在の「人権メッセージ展」へと発展しました。



今年最後の人権啓発パネル展

12月6日～12月19日(甲府市北公民館/甲府市南公民館)、命のメッセージ展と題して人権啓発パネル展を開催しました。このパネル展が今年最後の開催となります。以下にアンケートでいただいた感想をいくつかご紹介いたします。

人権移動教室が行われていることを初めて知りました。子どもたちに人権を伝えていくことは素晴らしいことだと思います。もっと多くの学校で実施できたらいいです。少しでも子どもたちがやさしい心を持ち、命の大切さを感じて、いじめが無くなればと思います。

パネル展の写真をみると、私たち日本がいかに恵まれているかを実感します。世界に限らず貧困や恵まれない環境にいる人達が人間らしく暮らせる様、私たちも何かできるのではないかと考えさせられます。人権について考えるよい機会となりました。



パネル展開催の意義

人権啓発パネル展の開催には大きな意義があります。人権啓発とは人の心に訴える活動ですが、決して強制するものではありません。しかし知ってもらわなければ啓発することもできません。私たちは、より多くの人に知ってもらうため、そのきっかけを作るために、パネル展を開催しています。子どもたちから大人まで、人権のことに興味がない人、興味はあるけど具体的な情報がない人、いろいろな方にパネル展を通じて人権について知ってもらい命の大切さを感じてもらいたいと思っています。すべての人々が個人として尊重され平和で豊かな社会の実現のために、これからもパネル展をはじめ、様々な人権啓発活動続けていきます。

今後の予定

人権パネル展 2月8日～2月21日(甲府市役所/甲府市南西公民館)



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ

代表：横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室

TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp